

プライベートの
予定を立てやすい

プラスチックの樹脂から袋を製造する工場で勤務しています。ライン全体を見ながら袋が均等に製造されているかの点検をしています。工場内は早番、遅番、夜勤と3つの時間帯に分かれて勤務します。その時間帯を一週間ごとに交代で担当します。初めは体力的に大変かと思いましたが、今は体が慣れてきました。3交代と聞くと大変なように思われるかもしれませんが、逆に交代制なので残業がないという点は良いと思います。

自分のプライベートの予定を立てやすいですね。社員食堂があるので昼食だけでなく、早番の朝食もそちらで食べます。

矢崎化工 株式会社

仕事のやりがい

同じく早番の時に2人で工場を稼働させるのは慌ただしいのですが達成感があります。あとは機械の調整をして出来の良い製品を作っていくというのもやりがいを感じます。

鈴木流依
1999年9月6日生
美唄市出身

五十嵐飛弦
1999年4月30日生
美唄市出身

仕事のやりがい

僕は月曜日の早番のときに工場を稼働させるのが好きです。月曜日に稼働させてから一週間動きっぱなしになるので、それにやりがいを感じます。

website



<https://www.yazaki.co.jp/>

製造課課長
高橋 利幸



まだ日本にプラスチックがあまり普及していない頃にヨーロッパから金型を仕入れてプラスチック製品の製造を始めた会社です。その後金型の作成も始め、自社での製品生産を可能にしました。家庭用のタライなどをプラスチックで作りはじめたのは弊社が最初になります。1964年東京オリンピックの頃にはプラスチック製のボールを生産し好評を得ました。

中心に行なっています。スーパーで生鮮食品を入れる透明の袋や様々なニーズに合わせたサイズの袋をオーダーメイドで製造しています。一時期は北海道全体の袋の8~9割を弊社工場で製造していたときもありました。現在は、海外製品などもありますので、以前ほどではありませんが、毎月約65トンの袋を製造し全国に出荷しています。

五十嵐さん・鈴木さんについて

若いですが
未来のホープ

実は当時、募集要項を出していなかったのですが、五十嵐くんが弊社に入りたいと志願してくれて、それに合

募集について

サービスマンやパートと比べて製造業というのは人が集まりにくいですが、もっと従業員を増やしたいと思っています。美唄に限らず地元のみだと人数確保が難しい状況になっています。

福利厚生をきちんとし、繁忙期には残業をさせていただくこともあります。その分振り替えて休んでもらうことは厳守しています。

ものづくりに対して前向きな方であれば、通年で男女問わず募集しておりますのでチャレンジ精神を持った方にぜひきて欲しいと思っています。

袋をオーダーメイドで製造

25

美唄工場では袋の製造を



矢崎化工株式会社 美唄工場

美唄市東6条北8丁目2-1
TEL0126-63-4285
設立1953年
従業員数30名